

# 南の窓

兵庫県立加古川南高等学校  
図書館だより  
第10号  
平成30年2月28日発行

## 本を読む時間を“つくりだす”

今回も、近年出版された本を中心に購入しました。論文のテーマにしているのに入れて欲しいと要望を出してくれていた人、お待たせしました。さあ、今のあなたが気になる本、あなたの論文のテーマにつながりそうな本はありませんか？**まずは、表紙カバーを楽しんでみてください。**そして、ちょっとでも気になる本があったなら、図書室に来て、手にとって見てみてください。

1年次生は、「時間と自由の関係について」という評論を学習しました。筆者内山節の表現を借りれば、みなさんには、読書をするために「自在に時間を配分する自由」も、今、読書をするという「時間を自在につくりだす自由」も与えられています。要は、自分次第なのです。

「忙しくて本を読む時間がないから読めない」という人、時間に支配されている人は、一度立ち止まって生活を見直し、自分の時間を有効に配分し直してみたいかがでしょうか？あるいは、気になる本があるなら、時には時間（時計）を気にせず、今その時を、本を読む時間にしてみたいかがでしょうか？

本を読むと、様々な想像力を働かせることになります。そして、多角的に考え、ものを見る目を養うことができます。すぐには養えない力です。だからこそ、まずは、**あなたの手元に“気になる本”**を。

### 推進委員のおすすめ本



【浜村渚の計算ノート8さつめ】青柳 碧人 (著)

数学少女・浜村渚（14）が警察官のためにたくさんの謎を解いていきます！数学が義務教育から消えてしまったことに怒った数学好きの集団「黒い三角定規」が数学的事件を起こす。そのためにつくられた警視庁黒い三角定規対策本部は驚異の数学少女・浜村渚に助けを求めた。私は数学が好きなので、この本に出てくるたくさんの数式を読むのがとても楽しいです。ぜひ数学好きの方は読んでみて下さい。おすすめです!! (2年仲川)



【最後の晩ごはん 海の花火とかき氷】榎野 道流 (著)

この本の著者は兵庫県出身で、舞台も兵庫県となっています。「最後の晩ごはん」シリーズ最新作です。主人公の海里は夜しか営業しない定食屋「ばんめし屋」で働いていて、そこには幽霊も常連客という不思議な店です。次々に起こる事件が海里を襲うということから目が離せません。ぜひ読んでみて下さい。(1年土井)

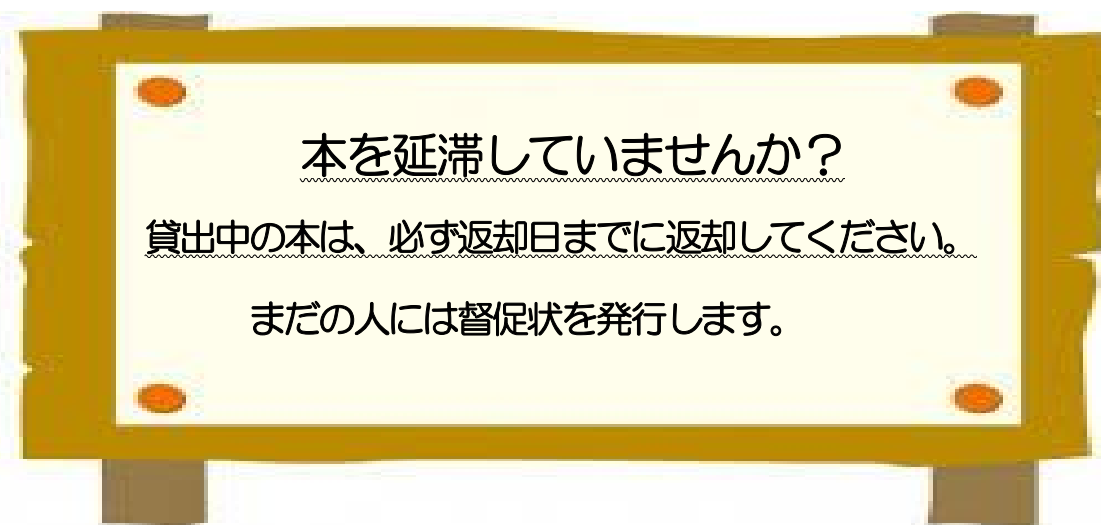






<雑誌も豊富に取り揃えています>

Number スクリーン (映画情報誌) ミュージックマガジン  
 ゼクシィ関西版 NON-NO ダ・ヴィンチ (本とコミック情報誌)  
 その他スポーツ誌



返却時の注意

- ◇返却は図書室カウンターの下返却ボックスか、閉館時は図書室前の返却ボックスに入れて下さい。  
 (図書委員が返却手続きをしてから本の場所に戻します。)
- ◇“ふせん”を貼ったまま返却しない。



春休み中図書館は閉館します。  
 春休み中、蔵書点検、次年度ヘデータの更新をします。これから借りる本は必ず3月23日(今学期中)までに返却してください！！